

議 平生町
議会だより

第 139 号

2016 年 1 月 22 日

発行 平生町議会
 〒742-1195
 山口県熊毛郡平生町大字平生町 210-1
 TEL 0820-56-7110 FAX 0820-56-7109
 発行責任者 福田 洋明
 編集 議会広報広聴調査特別委員会



2016 年いい年でありますように（曾根公民館での書ぞめ教室：1 月 5 日）

12 月
議会報告

定例会・常任委員会審査報告……	2 ページ
いっぱん質問……	4 ページ
常任委員会研修報告……	11 ページ
議会の動きなど……	12 ページ

2016年 迎春

平生町議会

議長 福田 洋明

平成二十八年の輝かしい新春を、すがすがしい気持ちでお迎えのこととお慶び申し上げます。

平素は、町議会に對しまして、温かいご支援とご協力を賜り厚くお礼申し上げます。

さて、昨年、本町では人口の将来展望を示す「平生町人口ビジョン」と活力ある地域社会を実現するための「平生町まち・ひと・しごと創生総合戦略」をまとめた『平生町未来戦略』を策定いたしました。人口減少に歯止めをかけ、総合計画に掲げる「人とまち『きずな』でつなぐ元氣な平生」を実現するため、執行部との両輪で知恵を絞らなければなりません。

町議会が皆様の負託に応え、その機能を十分に発揮するため、地方自治における二元代表制の一翼を担う役割を再認識し、誰もが希望と誇りを持って住み続けたいと思えるまちづくりを目指して全力で取り組んでいく所存であります。

結びに、町民の皆様のご多幸とご健勝を心よりお祈りいたします。



平成27年第7回平生町議会定例会が12月11日から21日までの11日間の日程で行われ、議案として、補正予算7件、条例3件、事件1件が上程されました。

各議案は、全会一致及び賛成多数で可決されました。一般質問は、9人の議員が町政の諸問題について質問しました。

一般会計補正予算

1, 107万円を減額
予算総額

51億976万円

▽財務財産管理費

財政基金へ積立金

763万円追加

▽社会福祉総務費

国民健康保険事業勘定

特別会計へ繰出

2, 550万円追加

▽障害者福祉費

障害福祉サービスの利用

状況等を勘案

1, 430万円追加

▽保育所運営費

法人保育委託料

1, 000万円減額

病児保育事業普及定着

促進費補助金

施設整備に要する経費

を国・県・1市2町で

負担

400万円追加

平生町負担分

66万7千円

特別会計補正予算

▽中山間地域振興事業費
中山間直接支払費
高齢化の進行等で農業
生産活動困難なため、
交付対象面積減

363万円減額

▽林業総務費

有害獣防止対策地域活

動支援事業

イノシシ捕獲の実績見

込みにより追加

203万円追加

▽漁港建設事業費

工事請負費

3, 717万円減額

▽道路橋梁維持費

工事請負費

1, 366万円減額

▽公民館費

空調機更新経費

184万円追加

▽保健体育施設費

体育館倉庫のシロアリ

被害改修

129万円追加

▽国民健康保険事業勘定
特別会計

7, 466万円追加

▽下水道事業特別会計

2, 518万円減額

条例

▽行政手続における特定の個人を識別するための番号の利用等に関する法律に基づく個人番号の利用に関する条例
▽平生町税賦課徴収条例等の一部を改正する条例
▽平生町税減免条例等の一部を改正する条例

事件

▽財産の無償譲渡
分収造林契約締結の町有林分収割合変更



産業文教常任委員会

平成27年12月14日の本会議から付託を受けました所管事項について、12月16日、慎重に審査した結果、議案はすべて全会一致で可決しました。

主な審査経過は次のとおりです。

補正予算

- 質** 中山間地域進行事業費交付金で、集落に対する指導体制、減額になった理由は。
- 答** 制度の推進は経済課が主体、農林事務所と農協が技術的な指導。減額理由は、農家の高齢化と事業採択基準が厳しくなり耕作面積が減ったため。
- 質** 漁港建設事業費、工事請負費減額の理由、内訳、今後の見通しは。
- 答** 国庫補助金の減額のため、胸壁を次年度にし、今年度は水門口の工事のみにした。
- 質** 林業総務費の備品購入費減の理由は。

答 東部の有害獣対策協議会で4基分の箱わなの経費が予算措置されたため。

質 道路橋梁の今後の工事予定は。

答 国の補助金の減額により、古万屋橋の全体の工事を2カ年に分けて行う。同様に隅田水越線道路舗装は延長を減らして対応する。

質 公民館費のエアコンの故障原因、故障箇所は。

答 制御基盤の経年劣化によるもので、故障箇所は既に部品の在庫がなく、製造もされていない。

質 社会教育総務費報償費の減額理由は。

答 講師の1人が県の職員のため費用が発生しなくなったため。

質 図書館費の賃金の増額理由は。

答 10月からの賃金の単価の変更と、図書館まつりに関する賃金増のため。

特別会計

質 下水道事業委託料・工事請負費減額理由は。

答 山口県の周防灘流域別下水道整備総合計画が変更されたことに伴い、全体計画を現況に沿ったものに直し、目標年次や区域を再設定する必要があるため、業務委託を行う。入札の結果、減額になった。

事件

質 分収契約林の価値は伐採時の林齢にもよるが、一般的な価格で試算した。

総務厚生常任委員会

平成27年12月14日の本会議から付託を受けました所管事項について、12月17日、慎重に審査した結果、議案は賛成多数、および全会一致で可決しました。

主な審査経過は次のとおりです。

補正予算

- 質** 病児病後児保育事業開設後の負担費・受け入れ人数は。
- 答** 利用者負担は1回当たり2,000円程度で協議中。委託料は、利用人数補助金に基づき国・県・市町による負担となる。受け入れ上限は10名程度。

条例

質 個人番号の利用に関する条例とマイナンバーとの関係は。

答 施行日も含め番号法に関する法の規定に基づく条例規定。

反対討論

▽マイナンバー制度は行政にとってはメリットがあるが町民にとってはプラスにならない。

議会改革調査特別委員会

議会改革調査特別委員会が、10月22日、11月26日、12月15日に行いました。協議項目は次の5項目です。

- ① 議員定数及び組織運営について
- ② 議員報酬について
- ③ 議員研修について
- ④ 議会と住民とのコミュニケーションのあり方について
- ⑤ 議会に関するその他の事項について





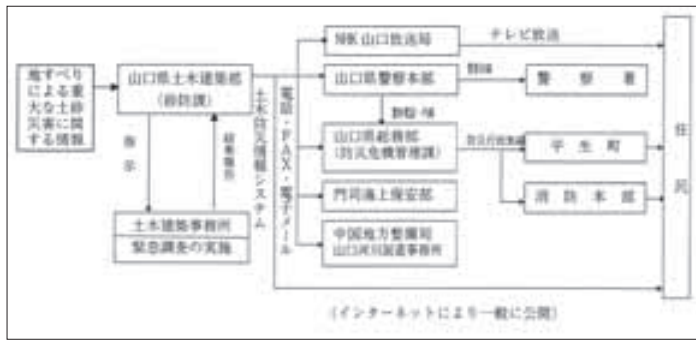
瀬上正博 議員

いっぱん質問

ここが聞きたい

質 防災対策の町の取り組みは

答 防災情報の伝達はあらゆるチャネルを使う



平生町防災情報システム

質 自然災害の中で常に災害の危険があるのは毎年発生している台風である。

① 0m 地域を多くかかえる当町では、高潮による浸水被害が考えられる。

高潮ハザードマップの作成は、

② 町民への被害を防ぐため、町として情報を確実に伝達する具体策はどのようなものになっているか。

答 町長

高潮ハザードマップについては、今年度総務課で予算計上し、建設課で作成の準備を進め、今年度末には作成して全戸に配布する手はずとなっている。

情報伝達については緊急性の高い時は携帯電話等へ情報伝達し、メール等も補充しながらあらゆるチャネルを使って防災情報の伝達に取り組んで周知していきたい。

質 いじめに対する具体策は

答 スクールソーシャルワーカーによる教育相談を行う

質

文科科学省は、2014年度のいじめを再調査した。

山口県では1000人当りで14・8人となっている。

当町においてもいじめの件数はある程度あてはまると考えられる。

いじめ防止についての具体策は、もう一点、いじめによる不登校が発生した場合、具体策はどのように考えているか。

答 教育長

文科省の方針を受けて児童生徒への生活アンケートや教育相談を実施し、保護者アンケートも行って保護者懇談会からの情報収集を積極的にしている。

今年度からスクールソーシャルワーカー(SSW)による教育相談を行って不登校の子供達にどういう学習環境を与えればいいのか、いろんな形で相談のつって実行していく。



いじめ対策に取り組む中学校



細田留美子 議員

質 子育て支援に公園の整備を

答 国の制度を活用して進めていく

質

若者の定住促進が喫緊の課題である現在に目玉的な政策や事業が必要と考える。

子育ては対策事業計画策定時のアンケート調査に公園に対する要望がたくさん見られた。

子どもの外遊び、親の情報交換の場として公園は大切である。

子育て支援の「見える化」として公園の整備は考えられないか。

答

町長

子ども子育て支援事業に沿った公園を生かしていきけるように引き続き町として適正な維持管理に努めていく。

施策に見える化が必要ということ、本町としても定住促進に向けて、いろんな国の制度も活用して取り組みを進めているので、一つの定住対策の一環という位置づけにして、考えを煮詰めていきたい。



みんなが集って遊べる堀川公園

質 平生町未来戦略の取り組みは

答 財源の有効活用をしながら、人口減少対策を進める

質

今年度は平生町未来戦略策定や町制60周年の記念の年である。町長はこれまでの町政への舵取りをどう総括しているのか。

未来戦略では具体的な成果が期待される。

これまでとは異なった取り組みは考えているのか。

また、副町長は町政に対してどのような取り組みをしていくのかの覚悟を聞く。

答

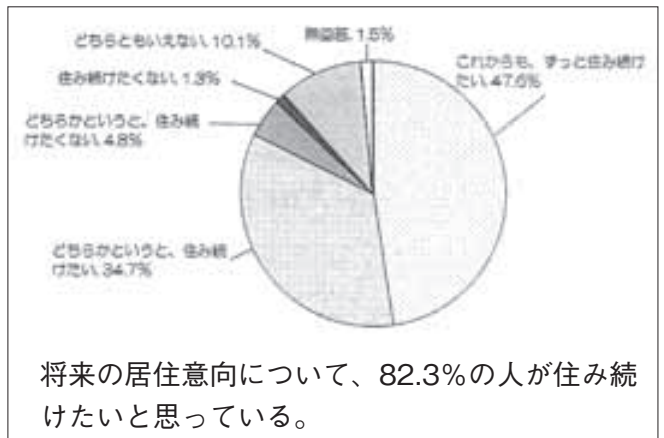
町長

総合計画が10年という期間の中で実現していくということだから、前期、後期に分けての総合計画の策定を進めており、今、後期計画の策定に入っている。定住プロジェクトを軌道に乗せるように全力を上げていく。

答

副町長

副町長として職員の手本となって職務を全うしていく。



平生町まちづくりアンケート結果



中川裕之 議員

質 本町のふるさと納税 その後の取り組みは

答 新たなお礼を追加し、順調に推移している

質

今年で8年目になる“ふるさと納税”は、いま全国の自治体でお礼品の過熱競争で税の争奪戦になっている。本町は当初には町長の心温まるお礼状で対応していた。今年の7月より地元の特産品に切り替えた事は地場産業の育成に加えて平生の魅力在全国にPRする絶好の機会である。今年の上半期で13億円の納税がある自治体もあり、更に全力で取り組むための策は。



答

町長

ふるさと納税に対するお礼として特産品の振興を考え、4事業者から8メニューの提案をいただき、7月から本格的に実施。11月に新たに2つのメニューを追加。この品をインターネットの専用サイトに掲載して全国に今発信している。大口の寄附も含め11月末現在64件220万円である。

質 本町の育英基金は

答 未来戦略の中で政策的に提案していく

質

本町の育英基金を受けることが出来る人の対象は。年齢は何才からなのか。審査又は条件があればその基準はどの様になっているのか。全てクリアして、年に幾らの金額を最長何年間受けれるのか。平生町未来戦略に卒業後就職して地域に一定期間居住すれば償還を免除することを検討とあるが免除の方向にならないのか。

答

教育長

育英基金の貸し付けを受けるには、町内居住年数などの要件があり、大学生であれば、4年間、年額48万円が貸与される。未来戦略の中で本基金の活用についての提案をしているが財源等の課題があり、制度設計ができていない。実施計画、財源が確保できれば早急に着手したい。当面は学習的な面の整備、学習環境の整備につとめたい。





平岡正一 議員

質 自治会未加入世帯 行政も加入指導を

答 自治会加入促進のチラシで呼びかけている

質

災害時の助け合いが生命を救う。生活苦や介護に疲れた孤立家庭を救う。自治会は行政の末端組織として欠く事の出来ない組織であると同時に、日常生活の非常事態にも欠く事の出来ない組織になっている。

自治会への未加入世帯が増加している。行政も自治会への加入指導に取り組みべきではないか。

答

町長

転入手続きの際、窓口で自治会加入をお願いしている。指摘のとおり生活していく上で自治会の存在は原点であり、町にとつては協働のまちづくりを進める上での協働のパートナーとして位置づけている。

町としても自治会活動に対して活性化又機能発揮をしてもらうよう支援をしている。

現在、加入世帯数5,641戸、未加入世帯933戸で16・6%の未加入率である。



行政協力員会議

質 「お金がない」の考えが活力を失わせていないか

答 指摘の箇所は早速検討していく

質

「お金がない」ことを理由に、日々の業務が停滞していないか。財政が苦しい事を理由に、平生小前の歩道橋は日常管理がされず老朽化がひどい。

庁舎内の障害者用便所に鍵がない。桜町線の歩道は転倒の危険がある。植樹帯の樹木が枯れても放置している。

身近な問題を見逃す思考停止がすすんでいないか。

答

教育長

陸橋を利用する児童、交通量の調査、児童数の推移を勘案し真剣に取り組む。

答

町長

障害者のトイレ施錠の件、桜町の歩道、植樹の立ち枯れ問題も含め解決を十分考えていく。

答

建設課長

職員によるパトロールや地域住民の連絡を受け可能なものは早急に対応している。植樹帯は生活環境の確保が目的なので考慮して対応する。



老朽化している平生小学校前の歩道橋



中本敦子 議員

質 町民、自治会からの要望・意見にどう対応しているか

答 自治会と十分協議するよう指示している

質 町民からの要望についての回答は町民に理解させているか、継続中の内容は年度ごとに再説明しているか。金がない予算がないと待たすのではなく、今このように工夫している。頑張っしてほしい。等々夢のある対応をしているか。

目安箱のための回答でなく、目安箱の声は平生町発展のため本音で語れない声でもある。その対応はどうしているか。



皆さんの意見を聞く目安箱

答 町長 自治会からの要望については、現在町長まで処理票が来るようにしている。

今年度予算で、できないものは、来年度以降対応するということを各自治会と十分協議するようにしている。

目安箱については、年14〜15件出ている。いろんな人の意見を幅広く受けとめている。氏名があれば、しっかり対応している。

質 60周年記念 町民と共にもっと祝えたのでは

答 町民と一緒に祝いできるように努力する

質 平生町制施行60周年式典が盛大に挙行された。町民の中に「いつどこであったん」「どんな人が参加するん」「普通の人は関係ないん」これらの声を耳にし、取り残された人が多いが浸透度はどうか。えんぴつ一本でも祝いの示しがあれば郷土への愛着を持つのではないか。

前町長や要職にあり歴史を築いた人への御案内はどうか。



平生町制60周年式典（10月31日）

答 町長 町制60周年は早い段階からいろいろな行事の頭に「祝町制60周年」と冠をつけ対応してきた。式典に先立ってもキャッチフレーズ、写真、作文、コンテストを行い、一定の関心の高さと受け止められている。

何の行事をやってもできるだけ町民の皆さんに周知を図りながら町民と一緒に実施できるといい。



河内山宏充 議員

質 わかりやすく情報は提供されるか

答 前期基本計画検証シートで検証した



質

後期基本計画（案）の前期計画検証の項目に『前期の計画は着実に実施できた』とあるが、前期計画の中の今の段階で、そのような総括がなぜできるのか問う。
進んでいない施策も見受けられるなど総花的な案で、住民に対して十分な情報を提供していない。かえって、住民と行政の間に情報格差を生じさせているのではないか。

答

町長

総合計画の後期基本計画を28年度4月からスタートさせるには、27年度のこの時期に一定の見通し総括しながら計画づくりを進める必要がある。
5年間の経過であり分析に基づいて総括した。
前期基本計画検証シートを作成している。これにより後期基本計画の方向性を検討した。

答

総合政策課長

質 定義する健康寿命日本一とは

答 健康寿命の定義は自立して日常生活ができる事

質

「健康寿命」指標は国・県と市・町では算出する根拠データが異なり、比較できない。国・県では国民生活基礎調査の自己申告回答から「健康寿命」を国が算出。市・町では、介護保険の介護度から算出した県の指標を基として算出している。
健康寿命日本一という目標の根拠をどう定義されているのか、また定義づけしようとしているのか、お尋ねする。

答

町長

当町では、県が示している不健康な状況（要介護2～5）以外自立して日常生活ができること、これを健康寿命と定義している。
現在、健康づくり計画を策定しているが、この計画に、保険医療関係者、学識経験者、福祉関係者などに参加してもらい、健康寿命日本一を目指す町民会議と位置づけて、効果的な健康づくりを進める。



盛大に行われたねんりんピック

その他の質問

平生町未来戦略について

健康づくりについて



河藤泰明 議員

質 平生町の「持続」は可能か

答 心を一つにして全員が取り組む



未来戦略策定委員会

質

第4次平生町総合計画の後期計画と平生町未来戦略をどのような体制で取り組むのか。自治体の「持続」の実現が危ぶまれるなか、職員のプロ化と、トップの決断が必要だ。新人からベテランまで、生き生きと働ける仕組みは出来ないか。今後は今まで以上に、難しい決断を求められるが、現実を直視し信念のもと、最良の決断をお願いしたい。

答

町長 未来戦略と後期計画を進めるにあたり、事業重要業績評価指標の達成に向けて、基本戦略ごとに指標を設定し取り組んでいく。職員については、スペシャリストが必要な部分と、幅広い知識を必要とする人材が必要である。現在、平生町は財政状況を含めて大変厳しい状況だ。心を一つにして全員が取り組んでいく。



村中仁司 議員

質 イノシシ防護柵の補助の上限を上げるべきでは

答 現況を踏まえ次期計画で支援策を検討する

質

安心して農業のできる環境づくりが必要である。農家が生産意欲をなくさないように、町内の優良農地に対してイノシシの侵入を防ぐための柵の補助の上限は上げられないか。地域の人が協力して柵を設置する場合は、柵の材料は無償提供すべきではないか。平生町が食で自立するためにも、優良農地の確保は大事ではないか。

答

町長 現在、「鳥獣被害防止計画（H26～28）」に基づきイノシシ対策を2本柱でやっている。捕獲に対する支援、もう一点、有害獣の防除柵などに対する補助事業を取り組んでいる。来年度は次期計画策定に向けて、現況を踏まえながら補助率等の支援策を検討していく。



イノシシに荒らされたみかん畑



松本武士 議員

質 伊方原発事故から町民を守れるか

答 国の統括のもと関係機関が連携して対応する以外にない

質 伊方原発3号機で、事故が起きた場合の避難体制は確立していない。平生町は福島原発事故で全村避難になった飯館村と同じになる可能性があるのでしょうか。

①避難計画は、今後どうするのか。

②避難計画が作れなければ、再稼働を中止するよう国・四国電力に言うべきでは。

③国は事故に対し、十分な責任がとれると考えているのか。



PAZ (5km 圏) : 予防防護措置域
 UPZ (30km 圏) : 緊急防護措置区域
 PPA (50km 圏) : 放射性ヨウ素防護地域

質

答 町長

①山口県は地域防災計画を策定し、住民の防護措置を適切に行うとしている。平生町は、UPZ圏外で屋内避難が原則である。

②一自治体で避難計画は手に負えないと実感している。

③国の責任については、コメントする立場がないと、私は思っている。

委員会行政視察研修報告

産業文教常任委員会

産業文教常任委員会

は、「都市農村交流について」「小規模特認校について」「竹林整備事業について」を、研修しました。

福岡県赤村において都市と農村の交流について、意見交換しました。

昭和62年から、農業農村体験をスタートさせ、農業の大切さや厳

しさを知ってもらうことを目的とすると報告を受けました。

大分県大分市においては、小規模特認校制度について研修しました。

大分市では、複式学級編制になっている小学校の児童数確保を図るため、「通学区域制度の弾力的運用」をもとに、平成10年度からこの制度を導入しています。

制度導入の効果として小規模校を希望する保護者・児童の要望に

応えることができたが、現在の制度利用者比率は45%以上で推移しているものの、複式学級の解消に至っていないようです。

福岡県糸島市では、竹林整備の取り組みについて研修しました。

糸島市では、竹林オーナー制度を設立し、竹林整備をしています。

総務厚生常任委員会

総務厚生常任委員会

は、「災害時相互応援に関する協定」を締結した当町を除いた中国4県の各町へ「防災対策」について研修しました。

島根県の邑南町では防災対策に加え「日本一の子育て村」について研修しました。

過去台風による大きな水害を受け「防災安心の教科書」を作成、

啓発活動の充実をはかっています。

鳥取県北栄町では、「防災対策」に加え、「風力発電と環境への取組みについて」を研修しました。

過去の浸水被害に対しては、ハード対策を完了その後被害は無いとの報告を受けました。岡山県久米南町では「防災対策」について研修しました。

この町では災害時の伝達手段として、全戸

に戸別受信機を無償貸与し、情報の伝達を確実にしていました。

広島県坂町でも、「防災対策」について研修しました。

平生町と同じく0m地帯の多い町です。

過去2回の台風による浸水被害を経験し、ハード対策は完了し、現在は、年2回の防災訓練に力を入れており最大参加は4,000人を数えるとの報告を受けました。

議会研修報告

山口県町自治研修会

平成27年度山口県町自治研修会が、9月29日セントコア山口で開催されました。

講師に時事通信社、仙台支社長の山田恵資氏を迎え「日本の政局・政治の行方」と題した講演を聴きました。安倍総理の高いハードル、安保法案・戦後70年談話・総裁選挙・内閣改造等についての講演でした。安定した日本国になるよう舵取りをし、地方も安心して暮らせる国にする必要があります。



熊毛郡町議会議員合同研修会



平成27年10月23日郡町議会議員合同研修会が田布施町商工会館で開催されました。

講師に山口県土木建築部住宅課課長の兄玉尚氏・主任の東村美穂氏を迎え「空き家対策について」と題した講演を聴きました。

空き家は今後とも増加が見込まれる中、国による基本指針の策定・市町村による計画の策定等の事業について詳しく説明を聴きました。平生町も空き家が多く、早急に対策をする必要があります。

熊毛郡議会広報連絡協議会視察研修

平成27年11月24日郡議会広報連絡協議会で広島県海田町役場へ議会広報の編集体制、方針、方法等について研修を行いました。議会議員の活動が町民にわかりやすいようにと努力されており、町民の話題も取り入れるなどの工夫をされています。我が広報委員会も日々奮闘して皆さんに読んでいただけるように努力していきます。



議会の動き

(H27・9/8)
(H27・12/10)

27年	10月22日	議会改革調査特別委員会
9月18日	10月23日	熊毛郡町議会議員合同研修大会
〃	10月27日	平成27年第2回熊毛総合事務組合議会
9月24日	11月6日	11月定例農業委員会総会
〃	11月20日	総務厚生常任委員会
9月29日	11月24日	熊毛郡議会広報連絡協議会視察研修
10月1日	11月25日	産業文教常任委員会
〃	11月26日	議会改革調査特別委員会
10月6日	11月27日	平成27年度町議会広報研修会
〃	11月30日	議会運営委員会
〃	12月2日	議会全員協議会
10月14日	12月3日	12月定例農業委員会総会

原稿募集

議会のこと、我が町自慢、つれづれに思うこと何でも結構です。

・字数 400字以内
・提出先 平生町役場議会事務局 議会広報担当者
紙面の都合で一部変更することもあります。ご了承願います。掲載文には薄謝を差しあげます。

編集後記

旅行・仕事などで県外の方に出かけますが「どこの出身者ですか」とよく聞かれます。

山口県の東の方で平生と答えますがなかなかわかってもらえません。

総理大臣を二人も輩出した田布施町となり町とか、八海事件のあった所の近くといっても通じません。

ひとつ通じたのは高校野球で全国制覇した柳井高校の近くと言えば年配の人には平生というところがわかってもらえました。

高校野球は全国ネットで放送され、国民の娯楽として定着しており、視聴率も高く、高校野球ファンの多くの人々が柳井高校は知っておられます。

私たちも多くの町民に議会活動を知っていただくように、読みやすい・見やすい議会だよりの作成を目指していきます。

村中仁司